

○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 .

水環境ニュースレター by RECWET 第5号 2021.2.17(水)

。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○。 ○

このところ『イベントを紹介してください』という依頼を多く頂いております。このニュースレターが水環境研究に関する学内の情報ハブとして認識されつつあることを大変嬉しく思っています。それでは、皆様のご協力のもとニュースレター第5号をお送りいたします。

水環境工学研究センター (RECWET) よりお知らせ

【RECWET 新パンフレット】

新生 RECWET (2019 年 7 月改組) に新たに設置された 3 部門を紹介する日・英併記パンフレットが完成しました。WEB 版はこちらからご覧いただけます。冊子版をご希望の方は古正までご連絡ください。

http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/books_and_reports.html#r3

【RECWET 特任研究員の採用】

カルティケイエン・シェカー氏を、RECWET 特任研究員として 1 月 1 日付で採用いたしました。本人よりご挨拶：

I would like to introduce myself, Dr. Karthikeyan SEKAR (Indian), working as a Project Researcher under the supervision of Prof. Takashi Kato (Deputy Director of RECWET and Professor at Department of Chemistry and Biotechnology, School of Engineering, UTokyo).

Previously, I worked as a “JSPS” fellow at the Kyushu University (2018-2020), Japan and the “The Royal Society” Newton International Fellowship at the Aston University (2016-2018), UK. My research addresses the application of nanomaterials and photocatalysts for the environmental depollution of contaminated wastewater.

I’m so glad for the great opportunity and really excited to learn, work and collaborate in a new area of research at UTokyo.

【RECWET 運営委員会のご異動】

2016 年度より当センターの運営委員を務めてくださっていた農学生命科学研究科の飯田俊彰准教授が、2020 年 10 月より岩手大学教授になられました。

<http://www.agr.iwate-u.ac.jp/teacher/%E9%A3%AF%E7%94%B0%E3%80%80%E4%BF%8A%E5%BD%B0/>

飯田先生のご専門は農村地域での水環境問題であり、研究テーマの 1 つ「農業水利サービスの定量的評価と需要主導型提供手法の開発」の詳細については、こちらより閲覧可能です。

▼農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 水利環境工学研究室

http://www.suiri.en.a.u-tokyo.ac.jp/poster_service.pdf

▼JST 社会技術研究開発センター

<https://www.jst.go.jp/ristex/servicescience/project/2011/01/>

RECWET 関連講座が主催する活動紹介

【JICA 水道分野中核人材育成講座より】

JICA 人材育成・留学生事業について、JICA と大学関係者との協議会が 11 月 6 日に開催され、滝沢 智教授がアジア諸国における水道分野人材育成事業の役割について具体的な取り組みを報告しました。

また、当講座第一期卒業生の一人をインターンシップに受入いただいたことが、川崎市上下水道局ホームページに 12 月 15 日に掲載されました。

http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/details/JICA_water_leader.html

【社会連携講座 未来型の都市浸水リスク管理・制御システムより】

渋尾欣弘特任准教授、古米弘明教授ほかゲストエディターを務める Journal of Disaster Research (JDR) 誌の特集号は、現在ほぼ全ての査読作業を終えて、4 月の発行に向けた校閲などの最終段階に入っています。

また、1 月に開催した講座参画機関 12 社とのセミクローズド定期勉強会（オンラインサロン）では廣井悠准教授が登壇し、台風 19 号における避難行動と機械学習を用いた被害予測のテーマについて話題提供いたしました。次回は 3 月を予定しています。

イベント紹介・報告

【森口祐一教授（協力教員/都市）最終講義】

森口祐一教授は、令和 3 年 3 月をもって東京大学を退職されます。森口教授には 2016 年度から 3 年間、RECWET センター長としてセンターを先導いただきました。森口教授の最終講義は以下の通り開催されます。

記

最終講義『環境学との関わりの変遷～対象とする「物質」と「(現) 場」～』

日時： 令和 3 年 3 月 25 日（木）15:00-17:00 [お申込みは 3/18(木)まで]

方式： オンライン（Zoom）

<http://www.urm.t.u-tokyo.ac.jp/lastlecture.html>

【近日開催イベントの紹介】

いずれもオンライン開催・無料の学術イベントです。お申込み忘れはありませんか？

IUVA（国際紫外線協会）ASIA WORKSHOP 2021

2/18(木)～19(金)開催 [満席御礼]

<https://www.iuva.org/2021-IUVA-Asia-Worshop-Agenda-Feb-18>

東大水フォーラム公開シンポジウム「水害 予測・防災・減災に関する最新研究動向」

3/2(火) 14:30 開催 [2/25(木)申込締切]

https://www.t.u-tokyo.ac.jp/foe/event/setevt_202102021303220384665349.html

「水循環データ統融合の展開学」社会連携講座 最終報告会

3/3(水) 9:30 開催 [2/26(金)申込締切]

http://wci.t.u-tokyo.ac.jp/wci_final.html

【公開討論会@MRM Forum 2020 の報告】

材料研究の多様な情報を横断的に共有し、討論の場を提供するプラットフォーム「MRM Forum 2020」(主催：一般社団法人 日本 MRS) が 12 月に開催されました。

その中で、加藤隆史教授(RECWET 副センター長/化生)の企画により『水に関連する材料技術とその革新』をテーマとした先進材料科学・技術に関する公開討論会が行われ、加藤教授がオープニングを務め、片山浩之教授(RECWET 兼務)らが講演を行いました。

<https://mrmforum2020.mrmj.org/s-topics.html>

プロジェクトの紹介 (RECWET メンバー、協力教員)

【JST 戦略的国際共同研究プログラム SICORP】

欧州各国と日本(JST)が連携して共同研究を推進する多国間共同研究プログラム EIG CONCERT-Japan の「持続可能な社会のためのスマートな水管理」研究領域では 5 件の採択課題で研究が始動しております。当研究領域の研究主幹(PO)は古米弘明教授(RECWET)で、2 件は協力教員でもある下記の先生方による課題となっています。

- 「スマートシティにおける水再利用のための組織的意思決定フレームワーク」(福士謙介教授：国連大学サステイナビリティ高等研究所・東京大学未来ビジョン研究センター)
- 「集落規模の持続的水マネジメントを可能にする革新的な水処理技術の提案と実証」(小熊久美子准教授：都市工学)

▼JST プレスリリース (各研究課題は別紙 1 参照)

<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1410/index.html>

▼SICORP および多国間協力 EIG CONCERT-Japan 一覧

<https://www.jst.go.jp/inter/program/pdpo/pdpo.html>

【G K P 下水道の市民科学】

下水道の多様な価値を国民にお知らせするため、セクターを超えて情報交流・連携する母体として設置された「下水道広報プラットフォーム」(GKP)は幅広い活動を行っており、その 1 つに「下水道の市民科学」があります。

そこでは、寄付講座「下水道システムイノベーション」の加藤裕之特任准教授らを中心とする「GKP チーム市民科学」が情報発信や市民科学に取り組む団体のための交流イベント運営などを行っています。ホームページでは活動報告やイベント動画が豊富に掲載され、令和 2 年度 市民科学勉強会(1 月 15 日)における加藤特任准教授の基調講演「市民科学は下水道経営の柱 ～市民の信頼と職員のやりがい～」

などが閲覧できます。

<http://www.gk-jp/activity/%e4%b8%8b%e6%b0%b4%e9%81%93%e3%81%ae%e5%b8%82%e6%b0%91%e7%a7%91%e5%ad%a6/>

受賞（RECWET メンバー、協力教員）

全球陸域水動態を専門とする山崎 大准教授（協力教員/生産技術研究所）執筆の論文 2 報が Water Resources Research 誌の Editors' Choice Award 2019 を受賞し、2020 年 12 月 10 日付で表彰されました。

▼受賞情報

<https://www.facebook.com/bigasmountain/posts/10164566415000593>

▼筆頭著者での受賞論文と MERIT Hydro の詳細

<https://doi.org/10.1029/2019WR024873>

http://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/~yamadai/MERIT_Hydro/index.html

メディア掲載など（RECWET メンバー、協力教員）

【工学系研究科 Spotlights】

工学系研究科 H P トップに出来た新しいコラムにて、片山浩之教授（RECWET 兼務）に 2/2 付でスポットライトが当たり、2020/10/23 発行のプレスリリースに動画が追加されました。

▼工学系研究科 Spotlights 一覧および YouTube 動画

<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/spotlights/index.html>

https://www.youtube.com/watch?v=eEB4IfhE7fs&feature=emb_logo

【下水道システムイノベーション研究室】

第 1 回 下水道イノベーションセミナー@本郷が水道産業新聞の一面で紹介されました。

<https://www.envssil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/01/a788a61885f5776cdca329e50a5a9b16.pdf>

YouTube チャンネルを開設しました。

第 1 回 下水道イノベーションセミナー@本郷の動画もアップしております。

<https://www.youtube.com/watch?v=xRZnu-Epww8&feature=youtu.be>

朝日新聞 DIALOG に加藤裕之特任准教授が函館の高校生と対話した記事が掲載されました。

下水道がひらく函館の未来ー「学生シンクタンク」が斬新アイディアー

<https://www.asahi.com/dialog/articles/14100005>

加藤特任准教授が近畿大学経営学部の浦上教授と「中小自治体の上下水道経営」について対談しました（コンセプト下水道・公共投資ジャーナル社）。

<https://www.envssil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/01/7efd1636fc8f08f0c4861c56023c9953.pdf>

加藤特任准教授が水道公論一月号の調査報告に「上下水道事業運営手法の多様性 ～仏・英・独の比較からの考察～」を投稿しました。

<https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/01/186a3372f82b960cdb2148c00d9286fc.pdf>

最後に

最後までご覧いただき誠にありがとうございました。

水に関するイベント開催、研究のご紹介、論文・書籍発行、雑誌掲載、受賞など、学内研究者と共有可能な情報がありましたらぜひご連絡ください。次回の配信は2021年4月中旬を予定しております。「水」のセンターなので、配信日は水曜日です！

工学系研究科 附属水環境工学研究センター（RECWET）

連絡先：古正裕紀 sec-recwet@env.t.u-tokyo.ac.jp